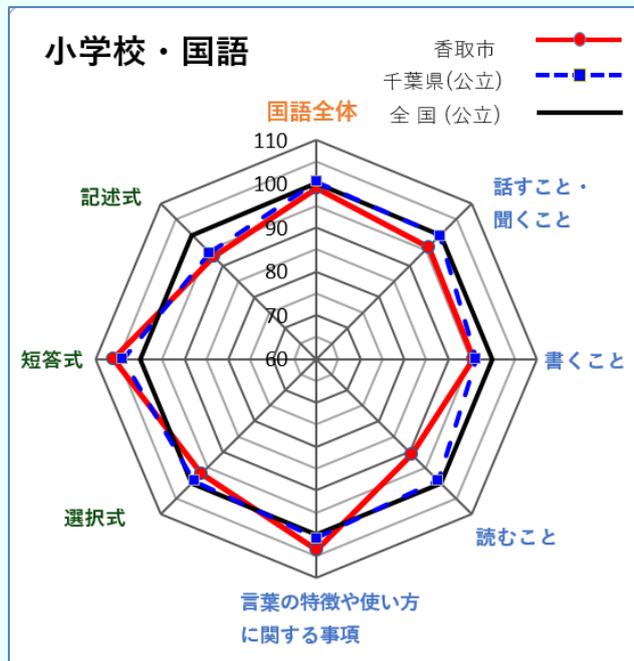


## (2) 教科についての傾向と課題

※全国（公立）の平均正答率を 100 として、千葉県（公立）、香取市の平均正答率を相対的に表したグラフです。

### 小学校の傾向と課題



内容別では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」が全国平均を上回りましたが、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」は全国平均を下回り、特に「読むこと」は大きな課題となっています。

問題形式別では、「短答式」が全国平均を上回ったものの、「選択式」「記述式」では下回り、課題が見られます。

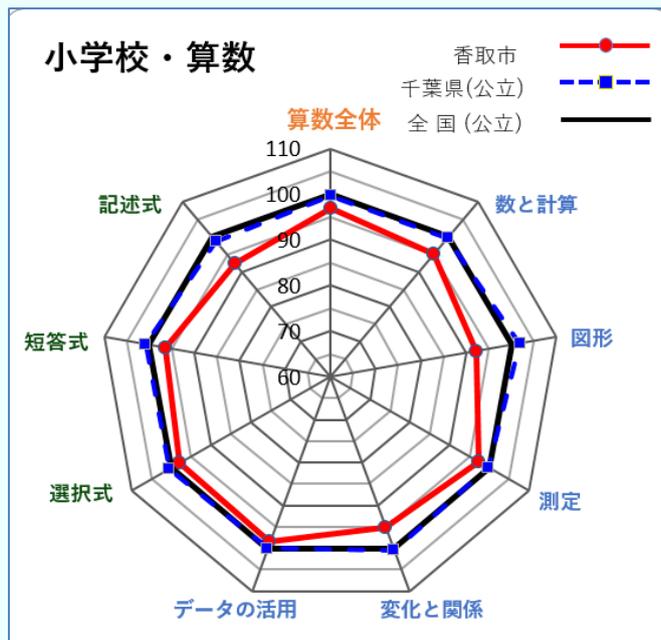
### 課題が見られた主な問題

- 国語 1 二 津田梅子についての【スピーチ】の練習で、〈資料②〉と〈資料③〉を使った理由の説明として適切なものを選択する  
[ 香取市 69.8% 千葉県(公立)75.1% 全国(公立)74.9% ]
- 国語 2 四 面ファスナーに関する【資料】を読み、面ファスナーが、国際宇宙ステーションの中でどのように使われているのかをまとめて書く  
[ 香取市 24.2% 千葉県(公立)28.2% 全国(公立)29.7% ]
- 国語 3 一 丸山さんの【文章の下書き】の構成についての説明として適切なものを選択する  
[ 香取市 58.7% 千葉県(公立)64.3% 全国(公立)64.8% ]

### 力を入れたい学習

- 文章と図表などを結び付けて読むために、必要だと考えた語や文にマーカーを引いて視覚的に結び付きを捉えるようにする。
- 自分が伝えたい情報を相手に分かりやすく伝えるために、事実と感想、意見とを区別したり、資料を示して詳しい説明を付け加えたりするなどして、スピーチを構成できるようにする。
- 意見文を書いたり読んだりする際に、筆者の主張・理由・事例を区別する活動を行う。色分けして囲む活動などを行い、視覚的に構成を捉えられるようにする。

## 小学校の傾向と課題



内容別では、「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」すべてにおいて全国平均を下回っています。特に「図形」は大きな課題となっています。

問題形式別でも、「選択式」「短答式」「記述式」すべてにおいて全国平均を下回っており、特に「記述式」が大きな課題となっています。

## 課題が見られた主な問題

- 算数 1 (3) ⑦と⑧の二つの速さを求める式の意味について、正しいものを選ぶ  
 [ 香取市 48.2% 千葉県(公立)56.3% 全国(公立)55.8% ]
- 算数 2 (1) 直角三角形の面積を求める式と答えを書く  
 [ 香取市 46.8% 千葉県(公立)57.7% 全国(公立)55.1% ]
- 算数 4 (2) 8人に4Lのジュースを等しく分けるときの一人分のジュースの量を求める式と答えを書く  
 [ 香取市 49.6% 千葉県(公立)56.2% 全国(公立)55.5% ]

## 力を入れたい学習

- 図形については、面積を求める公式について学習するだけでなく、必要な数値が示されていない場合でもマス目を数えたり変形させたりして面積を求める活動を設定する。
- 速さを求める除法の式と商の意味を理解するため、図（線分図）を用いて考え、等分した1つ分の大きさについて視覚的に捉える活動を設定する。また、図の中の数値の意味を確認して式に対応させるといった活動を習慣付ける。
- 図形の面積を求める際に、図形に不要な辺の長さなどを示したり、向きを変えて示したりすることで、必要な情報を自分で選び出して面積を求めることができるようにする。
- 問題場面に対応した式について話し合う活動を取り入れる。その際、具体物を操作したり、絵や図で表したりしながら、その理由を説明する活動を行う。